



進路だより

福岡県立築城特別支援学校 進路指導課

●高等部・進路学習会

1月26日（木）に、知肢高等部1・2年生の生徒、保護者を対象に進路学習会を行いました。今年度は ①卒業後すぐに就労を希望するグループ ②訓練等を経て、就労を希望するグループ ③生活面等の福祉サービスの利用を希望するグループ 以上三つのグループに分け学習会を行いました。

①卒業後すぐに就労を希望するグループ

障害者就業・生活支援センターエールの井上様より「仕事に必要な力」について、分かりやすく説明していただきました。

○仕事に必要な力

働くための動機	働く理由は人それぞれ。なんのために働きたいのか、考えてみる。
準備性 (職業準備性ピラミット)	会社が求める人は基本的なことができる人。(挨拶、返事等) →仕事に必要な技術や知識は入社後、教えてもらえる。
自己理解	自分の得意・苦手を知る。「やりたい仕事」より「できる仕事」を選んだ方が長く続く。学校生活で得意なことを見付けよう。

②訓練等を経て、就労を希望するグループ

ナサフ株式会社の杉本様より「就労継続支援とは」について、生活介護との違いや、一般就労との違いを比較しながら説明していただきました。

○就労継続支援とは

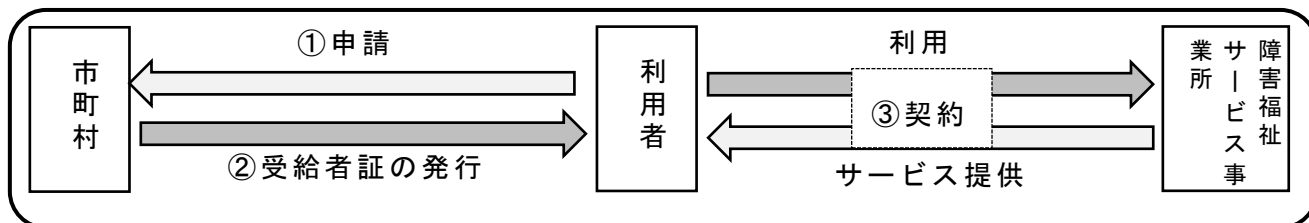
就労継続支援は、福祉サービスの一つである。「サービス」＝「支援」を受けながら、継続的にお仕事をする事。

生活介護との違い	生活支援があるのが生活介護 工賃（お給料）があるのが就労継続支援
一般就労との一番の違い	「支援」を受けながら働くか、働かないか

③生活面等の福祉サービスの利用を希望するグループ

ワークランド・こすもすの深田様より「障害福祉サービス等の利用の流れ」について、申請書の参考例や調査項目を用いながら説明していただきました。

○障害福祉サービス利用の仕組み



★20歳を祝う会が開かれました！

感染症対策の観点からここ数年実施できていませんでしたが、本校卒業生が20歳になったことをお祝いする『20歳を祝う会』を、令和5年1月14日（土）に無事開催することができました。

当日は卒業担任やお世話になった先生方と一緒に、仕事で頑張っていること、最近の趣味などを和やかな雰囲気の中で話していました。



卒業生にインタビューをしました！



Q1.仕事でやりがいを感じる時は？



Aさん
(一般就労)

たくさんあります。中でも今、仕事でバリ取りという作業をやっているのですが、上司など色々な人から頼まれることにやりがいを感じます。

清掃で自分がきれいにした場所が使われたときです。もっときれいにしたいと思います。



Bさん
(一般就労)

Q2.学校で頑張っておいた方がいいことは？



Cさん
(就労継続支援事業所 A型)

学校で何回も習ったと思うのですが、やっぱりあいさつです。あとは仕事に間に合うようにすることです。

運動です。在学中に運動をしていたお陰で体力がつかえました。また、車椅子から乗り降りする際も補助を受けながら1人で立つことができるので、デイサービスの方がとても褒めてくださっています。



Dさん
(生活介護)